

発刊にあたり

海匝地域は、豊かな耕地と温暖な気候に恵まれ、野菜・畜産・水稲・花き等、バランスよく生産されています。農業者、関係機関の皆様のたゆみない努力により、県内トップの農業産出額を誇り、千葉県農業の牽引役となっています。

そこで、県内一の農業産地「食の宝庫 海匝」の更なる発展に向けて、海匝農業事務所改良普及課では

- 1 野菜の生産力強化と産地の維持・発展
- 2 海匝農業の発展を目指す経営基盤強化
- 3 海匝農業を支える多用な担い手の育成

これら3つの主要な普及指導課題を設定し、課題解決に向けて銚子市、旭市、匝瑳市、ちばみどり農業協同組合、試験研究機関などと、また農家との連携協力のもとに普及活動を進めてきました。

特に普及活動の重点課題であるスマート農業並びにGAP（農業生産管理行程）の推進には積極的に取り組んでいます。

このような中、今年度は環境制御技術の向上によるきゅうりの収量増加、畜産経営におけるICT導入による繁殖改善、水稲除草用ボートを活用した省力化などのスマート農業の実践による経営改善などの効果的な普及活動を展開してきました。

また、出荷量拡大による園芸産地の維持・強化、規模拡大と生産性の向上による畜産産地の強化、耕畜連携強化による飼料用米・WCSの生産安定と利用拡大、営農組織の育成・強化による水稲経営の安定、海匝農業の担い手である認定農業者や農業後継者、女性農業者の育成等にも取り組みました。

このたびはそれら活動の中から14課題を普及活動成果集として取りまとめました。これらの事例が地域の農業振興にご活用いただければ幸いに存じます。

終わりに、普及事業に対して深い御理解と御協力を賜り深く感謝申し上げますとともに、今後ともより一層の御支援をいただきますようお願いいたします。

平成31年3月

海匝農業事務所 所長 池尻 勉